

三方よしの理念

- 自分よし(自己実現)
- 相手よし(思いやり)
- 社会よし(社会貢献)

玉中で学び、判断的思考で未来に挑む

市学校教育の指針

- 確かな学力の向上
- 体力の向上
- 中学校区研の充実

校訓

自主 友愛

学校教育目標 知・徳・体の調和のとれた心豊かでたくましい生徒の育成

～ 仲間とのつながり、学びを通して学校を愛する生徒に ～

めざす学校

- さわやかな
あいさつが響く
- 清潔でうるおいの
ある学習環境が整う
- 安全で安心する
- 「やってみよう」が
たくさんある

めざす生徒像

- (自分よし) 意欲と逞しさを持った生徒の育成
←ことばや情報を使いこなして活動する生徒
- (相手よし) 心豊かな生徒の育成
←感情をコントロールしてルールを踏まえて
行動する生徒
- (社会よし) 労を惜しまない生徒の育成
←他者と協働して課題解決に取り組む生徒

つながる

リレーション
(人間関係)の構築

- 他者の立場で物事を考
える
- ことばを大切に用いる
- 学級ルールの確立と見
える化
- 一人ひとりを活かす
学級活動
- 学年で活動を計画、
盛り上げ
APDCAサイクル

生徒会

「Next Step」
～みんなと共に
歩んでいこう～

地域の実態・保護者の願い

- 学校教育に協力的な保護者が多い
- 家庭基盤が脆弱な家庭が比較的多い
- 保護者の関係性・活動性に期待
- 学力向上、学習習慣の定着に期待
- 地域教育力の向上
- 地域の伝統文化を活かした教育活
動の推進

生徒の実態

- 素直、純朴で真面目である。
- 明るく元気でよく挨拶ができる。
- 部活動、学校行事に積極的に参加できる。
- 学習面は受動的で、家庭学習の習慣が弱い。
- 近年、特別な教育的支援を必要とする生徒
が増加している。また、愛着の課題を有す
る生徒も増えてきている。
- 外国人生徒の割合増加。
- 幼い面が多く、関係性がつかみ切れないた
め自己中心的な発言が多い。

○生徒の発達や学びの連続性を見据えた 指導と実践

- 校区研 (学習内容の系統性)
- 保護者や地域人材の積極的活用
- 地域行事への積極的な生徒の参加
- 地域への積極的な情報発信

教職員の姿勢 (チーム玉園)

- 地域・学校・生徒を愛する教職員
- 生徒とともに伸びる教職員
・積極的な生徒指導の推進
・授業改善の推進 (主体的・対話的な深い学びを目指した授業づくり)
- 協働意識をもち一致協力して支援・指導にあたる教職員
- 働き方改革の推進を意識する教職員
- 教育支援のニーズを上手につかみとる教職員

『どうしよう…』をみんなで
→『ど(の)う(に)
しよう!』に

地域の誇れる学校づくり (保幼小中連携と推進)

本年度の重点目標と 具体的方策

『みんなで学校づくり』の合言葉
た 互いに ま 学び合おう
ぞ 尊敬し合おう の 伸ばし合おう

□「凡事徹底」□
生徒の有する課題 (家庭的・愛着・特性・低学力・外国籍 等)理解してその生徒に伝わる指導・支援の方法を
探っていくこと・うまくいく方法を共有すること
その中で、あたりまえのことがあたりまえに・人権意識を高めるために
「ことばかけをつづける」

安全・安心な 学校づくりの推進

- 防災教育の推進
- 交通安全の徹底
- いじめの未然防止や早
期発見
アンケートの活用
- いじめ根絶の生徒会の
取組
- 学校危機管理の徹底
(安全点検)
- 常に学習環境の整備
- 健康教育等の推進

積極的な 生徒指導の推進

- つながりある学級集団づ
くりに向けて**
開発的・予防的生徒指導
成長を促す指導
自尊感情向上の取組
- ルールの見える化
- 生徒指導の機能を活かし
た学習展開へ
- 情報化社会のルールと
危険性について指導

学ぶ力の向上

- 学習規律の定着**
- 主体的・対話的で深い学び
の授業実践
「やってみよう」の場面設定
- ICTを活用した振り返り
スマイルネクストの活用によ
る家庭学習定着の取組**
- 授業改善の推進**
指導と評価の一体化
教師の授業力向上の取組
- 健康な身体をつくる

心を育てる 教育の推進

- 道徳の時間の充実
- 国際理解教育の推進
(外国にルーツをもつ
生徒を中心に据えた取組)
- 人権意識の高揚の取組
人権学習の年間計画新構築
日常の啓発活動
生徒会の取り組み
教職員の人権研修の実施
- 個々の生徒の特性理解
支援方法の多様化に応じる

APDCA 先行の事象を分析して次の方略(strategy)へ